

2019 年度卒業生（同窓生）アンケート結果

IR 室

このアンケートは、大学は、2019 年 10 月 26 日（土）と 27 日（日）の 2 日間に開催された大学祭同窓会ブース来場者を対象に、また短大部は、10 月 27 日（日）に開催された同窓会総会出席者を対象に実施されたものです。

本学の教育内容に関しては、大学では回答者の 56.1%、短大部では回答者の 80.1%の方からご満足（“満足”と“やや満足”の合計）の回答をいただきました。

本学で身についた能力については、大学では「コミュニケーション能力」、「チームワーク力」、「専門知識とその応用力」の順で回答数が多く、短大部では「チームワーク力」、「専門知識とその応用力」、「コミュニケーション能力」の順でご回答いただきました。これらの回答結果は、大学、短大部ともにプロジェクト活動を初めとしたアクティブラーニングを積極的に導入していることや、各学科の実習、インターンシップによる実践的な教育活動の結果によるものだと思います。

大学での「リカレント教育」について興味があると回答した者の割合は、大学で 29%、短大部で 18%と、ともに半数に満たない結果となりました。興味があると回答した者の学び直したい内容は、大学では「医学・医療」、「心理学」が、短大部では「資格取得」、「英語」が多く、教育方法としては、大学及び短大部では「実習・演習」、「専門知識・基礎知識の復習」、の回答数が多いことがわかりました。

これらの結果から、大学では、「医学・医療」、「心理学」など働き盛り世代で取り上げられることの多い項目に関心が高いことがわかりました。また、短大では、「資格取得」、「英語」など女性の社会進出に伴うスキルアップに関連する項目に関心が高いことがわかりました。職業人として第一線で活躍する卒業生（同窓生）の状況が確認できました。本アンケートで得られた貴重なデータは、本学の教育内容の充実のための貴重な資料とさせていただきます。

ご協力いただきました卒業生（同窓生）の皆様方に厚くお礼申し上げます。